

## PDF 絵を見る技術 の 構造 を 読み解く

迷える人のため、絶好の指南役になってくれる ( ) 本書の示す絵の見方は、今の時代にこそ最も必要なのかもしれない。――榎木野衣さん 読んだ後、絵を見るのが楽しくなる本 理系の人や理屈で考えることが好きな人にもびったり。――結城浩さん『数学ガール』著者 同じ絵を見ても、プロと素人では、見ているところが違っていた・なぜ、この絵に惹きつけられるのだろうか・この絵の主演はどこ・前情報なしに、どう見たらいいの・バランスや構図が良いとか悪いとか、みんな何を見て言っているの ちゃんと絵の中にヒントがあるんです。センスがなくても、知識がなくても、目の前の絵画を「自分の目で見る」、そして「良し悪しを判断する」ことは、できるんです。謎を解くカギは、ぜんぶ絵の中にあります。絵の研究は、「意味」と「形」の二本柱。この本では、これまであまり触れられてこなかった、「造形」の面から歴史的名画を見ていきます。描かれたモノを「見る」ためには、少し見方を訓練していないと気づかないものです。ダ・ヴィンチ、ラファエロ、ルーベンス、ベラスケス、フェルメール、ゴッホ、セザンヌ――超有名なあの名画、知られざるあの傑作、どう見たらいいか迷う抽象絵画、20世紀を代表する写真まで――どう見たらいいか、初めて分かるようになります。たくさんのカラー作品が練習問題。はじめて見る絵でも、パズルを解くように絵を読み解いていく面白さ、味わってみませんか 「どういう絵に対しても使える本書で紹介した絵の見方は、コンパスのような役割を果たしてくれるはず。名画がどうして名画と呼ばれるのか。今まで見ようとしなかった真実が、きっと見え始めるでしょう」――著者――もくじ――  
■序 章 君は見ているけど、観察していないんだ、ワトソン君――ビジュアル・リテラシー名画をちゃんと見られるようになりたいこの本で見えるようになること ■第1章 この絵の主演はどこ――フォーカルポイント絵の主演、「フォーカルポイント」の探し方集中と分散新たな疑問――焦点が二つある絵 ■第2章 名画が人の目をとらえて放さないのはなぜか――経路の探し方名画は「角」を避けている――周回路画面の両サイドにも危険が潜む――ジグザグ経路大事なものから放たれる視線――放射型の経路視線誘導の細かな工夫 ■第3章 「この絵はバランスがいい」ってどういうこと――バランスの見方線のバランス――リニア・スキームで見るバランスは名画の絶対条件――左右対称の絵ラファエロを乗り越えて――左右非対称の絵 ■第4章 なぜ、その色なのか――絵具と色の秘密絵画は「物質」できているカラー・スキームを見よう ■第5章 名画の裏に構造あり――構図と比例右は左より格上――位置が明かす力関係名画に隠された十字線と対角線注目すべきはとと――等分割パターン等分割以外のマスター・パターン――正方形・直交・黄金比長方形の中の正方形――ラバットメント・パターンラファエロ『アテネの学堂』――四等分に隠された深い意味ルート矩形について ■第6章 だから、名画は名画なんです絵の表面的な特徴が統一感を生む『ウルビーノのヴィーナス』の秘密総合的に分析してみよう――ルーベンス『キリスト降下』自由な感想と客観的な分析迷える人のため、絶好の指南役になってくれる (…)  
本書の示す絵の見方は、今の時代にこそ最も必要なのかもしれない。――榎木野衣さん 読んだ後、絵を見るのが楽しくなる本! 理系の人や理屈で考えることが好きな人にもびったり。――結城浩さん (『数学ガール』著者) 同じ絵を見ても、プロと素人では、見ているところが違っていた! ? ・なぜ、この絵に惹きつけられるのだろうか? ・この絵の主演はどこ? ・前情報なしに、どう見たらいいの? ・バランスや構図が良いとか悪いとか、みんな何を見て言っているの? ちゃんと絵の中にヒントがあるんです。センスがなくても、知識がなくても、目の前の絵画を「自分の目で見る」、そして「良し悪しを判断する」ことは、できるんです。謎を解くカギは、ぜんぶ絵の中にあります。絵の研究は、「意味」と「形」の二本柱。この本では、これまであまり触れられてこなかった、「造形」の面から歴史的名画を見ていきます。描かれたモノを「見る」ためには、少し見方を訓練していないと気づかないものです。ダ・ヴィンチ、ラファエロ、ルーベンス、ベラスケス、フェルメール、ゴッホ、セザンヌ――超有名なあの名画、知られざるあの傑作、どう見たらいいか迷う抽象絵画、20世紀を代表する写真まで――どう見たらいいか、初めて分かるようになります。たくさんのカラー作品が練習問題。はじめて見る絵でも、パズルを解くように絵を読み解いていく面白さ、味わってみませんか? 「どういう絵に対しても使える本書で紹介した絵の見方は、コンパスのような役割を果たしてくれるはず。名画がどうして名画と呼ばれるのか。今まで見ようとしなかった真実が、きっと見え始めるでしょう」――著者――もくじ――  
■序 章 君は見ているけど、観察していないんだ、ワトソン君――ビジュアル・リテラシー名画をちゃんと見られるようになりたい! この本で見えるようになること ■第1章 この絵の主演はどこ――? フォーカルポイント絵の主演、「フォーカルポイント」の探し方集中と分散新たな疑問――焦点が二つある絵? ■第2章 名画が人の目をとらえて放さないのはなぜか?――経路の探し方名画は「角」を避けている――周回路画面の両サイドにも危険が潜む――ジグザグ経路大事なものから放たれる視線――放射型の経路視線誘導の細かな工夫 ■第3章

「この絵はバランスがいい」ってどういうこと——?バランスの見方線のバランス——リニア・スキームで見るバランスは名画の絶対条件——左右対称の絵ラファエロを乗り越えて——左右非対称の絵■第4章 なぜ、その色なのか?——絵具と色の秘密絵画は「物質」でできているカラー・スキームを見よう!■第5章 名画の裏に構造あり——構図と比例右は左より格上——?位置が明かす力関係名画に隠された十字線と対角線注目すべきは?と?と——?等分割パターン等分割以外のマスター・パターン——正方形・直交・黄金比長方形の中の正方形——ラバットメント・パターンラファエロ『アテネの学堂』——四等分に隠された深い意味\*ルート矩形について■第6章 だから、名画は名画なんです絵の表面的な特徴が統一感を生む『ウルビーノのヴィーナス』の秘密総合的に分析してみよう——ルーベンス『キリスト降下』自由な感想と客観的な分析迷える人のため、絶好の指南役になってくれる(…)本書の示す絵の見方は、今の時代にこそ最も必要なのかもしれない。——榎木野衣さん 読んだ後、絵を見るのが楽しくなる本!理系の人や理屈で考えることが好きな人にもぴったり。——結城浩さん(『数学ガール』著者) 同じ絵を見ても、プロと素人では、見ているところが違っていた!?・なぜ、この絵に惹きつけられるのだろうか?・この絵の主演はどこ?・前情報なしに、どう見たらいいの?・バランスや構図が良いとか悪いとか、みんな何を見て言っているの?ちゃんと絵の中にヒントがあるんです。センスがなくても、知識がなくても、目の前の絵画を「自分の目で見る」、そして「良し悪しを判断する」ことは、できるんです。謎を解くカギは、ぜんぶ絵の中にあります。絵の研究は、「意味」と「形」の二本柱。この本では、これまであまり触れられてこなかった、「造形」の面から歴史的名画を見ていきます。描かれたモノを「見る」ためには、少し見方を訓練していないと気づかないものです。ダ・ヴィンチ、ラファエロ、ルーベンス、ベラスケス、フェルメール、ゴッホ、セザンヌ——超有名なあの名画、知られざるあの傑作、どう見たらいいか迷う抽象絵画、20世紀を代表する写真まで——どう見たらいいか、初めて分かるようになります。たくさんカラー作品が練習問題。はじめて見る絵でも、パズルを解くように絵を読み解いていく面白さ、味わってみませんか?「どういう絵に対しても使える本書で紹介した絵の見方は、コンパスのような役割を果たしてくれるはず。名画がどうして名画と呼ばれるのか。今まで見ようとしなかった真実が、きっと見え始めるでしょう」——著者——もく

じ——————■序章 君は見ているけど、観察していないんだ、ワトソン君——ビジュアル・リテラシー名画をちゃんと見られるようになりたい!この本で見えるようになること■第1章 この絵の主演はどこ——?フォーカルポイント絵の主演、「フォーカルポイント」の探し方集中と分散新たな疑問——焦点が二つある絵?■第2章 名画が人の目をとらえて放さないのはなぜか?——経路の探し方名画は「角」を避けている——周回路画面の両サイドにも危険が潜む——ジグザグ経路大事なものから放たれる視線——放射型の経路視線誘導の細かな工夫■第3章 「この絵はバランスがいい」ってどういうこと——?バランスの見方線のバランス——リニア・スキームで見るバランスは名画の絶対条件——左右対称の絵ラファエロを乗り越えて——左右非対称の絵■第4章 なぜ、その色なのか?——絵具と色の秘密絵画は「物質」でできているカラー・スキームを見よう!■第5章 名画の裏に構造あり——構図と比例右は左より格上——?位置が明かす力関係名画に隠された十字線と対角線注目すべきは?と?と——?等分割パターン等分割以外のマスター・パターン——正方形・直交・黄金比長方形の中の正方形——ラバットメント・パターンラファエロ『アテネの学堂』——四等分に隠された深い意味\*ルート矩形について■第6章 だから、名画は名画なんです絵の表面的な特徴が統一感を生む『ウルビーノのヴィーナス』の秘密総合的に分析してみよう——ルーベンス『キリスト降下』自由な感想と客観的な分析 絵を見る技術 名画の構造を読み解く 絵の見方、作者の想いなど想像しやすくなった□ Kindle版 (電子書籍)。

## #heading[2]

単行本(ソフトカバー) 非常に面白かったです。ただその上でこれは、「絵を見る技術」というよりは「絵を見せる技術」の本でしょう。構造的観点から名画を丁寧に説明しています。が、これは「快く感じる理由」の解析ではあるかも知れませんが、「快く感じる方法」を深めているわけではないでしょう。例えるならば、アニメの良し悪しを語る際に作画の良し悪しを語るようなもの。作画が良いことは当然アニメとして良いことですが、それはアニメを見た時の感動や面白さそのものではない筈です□ Kindle版 (電子書籍)。

## #heading[3]

単行本(ソフトカバー) 美術好きなら一冊持っていそうですが、人気のためか書店で探すのが困難です□ Kindle版 (電子書籍) 単行本(ソフトカバー)



# 絵を見る 技術

名画の  
構造を  
読み解く

秋田麻早子

この絵の  
主役は誰?

パ  
ラ  
ド  
ク  
ス  
の  
こ  
と

を  
い  
か  
ん  
だ

どうしてこの絵に  
惹きつけられるんだろう?

謎を解く鍵は、  
絵の中に隠された  
「線」にあった。